



【2018-09-05】

遊道楽歩（雑感）

書を友に、酒を楽しみ、
人生を味わう

今週の雑感

身近な生き物は、お日様が
好き！

長野修二

身近な生き物は、お日様が好き！

わが家では、ミニチュアダックス（マギー）をはじめ、クサガメが二匹、さらにメダカが40～50匹いますが、みんなお日様が好きなようです。

マギーは、この暑さの中でも日が当たる場所を移動しながら寝ています。

もともと、暑く成れば涼しいところへ移動して、またお日様のところへいくという具合です。

カメは、日中は日向ぼっこ用の石の上でじっとしながら甲羅を乾かしています。

ときには、水中にはいったりもしますが、やはりお日様が好きなようで雨の日はいささか調子抜けしている感じがします。

メダカは、生まれてしばらくはあまりお日様のあたらない場所に置いていましたが、あるいていど大きくなってお日様のところへ出して様子を見ていましたが、明らかにお日様の光が当たるところのほうが元気に泳ぐようです。

食欲も旺盛で活性がよいでしょうか。

夏のお日様は、少々暑いのではないかと心配していますが、今年の暑さもなんのそのみんな元気に育っています。

それでも直射日光だけは注意しながら育てていますが、身近な生き物の多くはお日様と友達のようにです。

そういう人間でもお日様にあたらなければビタミンDが不足し、骨粗しょう症になるようですから、紫外線の怖さばかり気にかけていてもはじまりません。

人間もバランスよく散歩などをする必要があります。

その点、犬の散歩は晴れていれば、ときには曇っていても毎日いくことになりますから、やはり歩くこと同時に健康のバランスを保っていることになるのでしょう。

今年の夏は、やはり報道されているようにわが家でも一晩中エアコンを動かしている日がこれまでにないほどありました。

生き物や植物たちにきつい環境だったように思いますが、それでも立秋を過ぎてくると朝夕の日差しや風には秋の気配が漂ってき

ます。

まだ、日中の日差しは厳しいものがありますが、日没の時間がはやくなってくると日差しは優しくなり、通り過ぎる風も心地よさを増していきます。

犬にとっても気持ちよい散歩が楽しめるようになってきます。

ときに激しい豪雨や雷雨もありますが、自然の流れは季節の移り変わりを確実に映し出しています。

これからも台風や豪雨は、いたるところで発生するでしょうが、すべては自然の営みです。

身近な自然に自らの心を反映しながら、いろいろな現象とも付き合っていきたいものです。

人間を含めて生き物たちには、どうにもならない自然現象があるものです。

そう心に決めて毎日の自然の恵みに感謝しながら生きていくのも人生かもわかりません。

今の日本では、どこに住んでいても自然の営みの中で人間がはじめて経験するような現象は、これからも続いていくことでしょう。所詮、100年程度の人生しか知らない私たちは、自然の営みのすべてを理解するなどということはもともと無理なことではないでしょうか。

身近な生き物や植物たちとともに、むしろあるがままの自然を感じながら生きていくことが、人生そのものなのかもわかりません。

台風21号が足早に去っていき関西などでは大きな被害を出していますが、この地でも少なからず影響がでています。

さらに早朝に地震もあり、災害は常にくると思っておかなければなりません。

台風もまだやってくるのではないのでしょうか。

私は3日以上前から準備をしますが、それほど大きな影響がないような場合でも可能な準備だけはしておいて自然の姿に寄り添っていくのが、私のスタイルでしょうか。

所詮、自然の中にあるのが人間の存在です。

そう考えれば、人生に良いも悪いもないのではないかと、感じて
います。

自然は恵みもあれば、苦勞もさせられるということかもわかりま
せん。

今日もわが家のわんこやカメ、さらにメダカたちは、台風一過の
青空のもとお日様となかよく日向ぼっこを楽しんでいます。